花物語通信

NO.31
2016年 9月号

9月のトピックス

★好評！ 花物語「オリジナルサービス」のご紹介
お花の定期便「移動花屋さん」
★9月はイベント目白押し！
敬老の日・お彼岸 編
★ハロウィンの楽しいご提案
★秋のお花のお手入れひと工夫
★お楽しみクイズ

多くの感動と素敵なエピソードで綴られた世界の祭典。来たる東京開催への新たなる期待の余韻を残し、夏のオリンピックが閉幕しました。熱帯夜と観戦の寝不足だった日々も少しは解消されたころでしょう。皆様いかがお過ごしですか？

気付けばもう9月。ススキの穂が顔を出し、秋がもうすぐそこまで訪れていることを感じさせてくれます…とはいえ、まだまだ厳しい暑さの続く毎日、最近ちょっとだけ高く感じる空を眺めながら、早朝のウォーキングにでも出かけましょう。「小さい秋」を見つけに。

花物語「オリジナルサービス」が大好評
お花の定期便「移動花屋さん」
巡回のご案内

6月号でもご案内いたしました、お花の定期便「移動花屋さん」。植え込みをさせていただいた花壇のお花の様子を見ながら、山ノ内町・中野市街・豊田地区・飯山など、多方面にわたり定期的にお花を持参・販売いたしております。夏の暑い時期は控えていた切花も、そろそろ日持ちする季節。お盆明けのカラフルな植物と共に、皆様のお気に入りを見つけてください。

只今、お電話にて、**巡回場所を募集中！**ご希望される方はお気軽に当店まで。もちろん通常通り（市内無料配達など）の配達もさせていただきます。

また、お花のリクエスト（こんなものが欲しい、これから入荷予定の植物の問い合わせなど）も承ります。

《安心》《安全》そして《気軽》な花物語「オリジナルサービス」をこの機会にぜひご利用ください！

9月はイベント目白押し！
お花を買って会いに行こう
敬老の日・お彼岸 編

初秋の季節の代名詞と言えば《運動会》《収穫祭》《敬老の日》《お彼岸》ですね。近年は熱中症対策として春先の運動会開催の学校もありますが、ウォーキングなど体を動かすには良い季節。引きこもりがちだった夏の体を目覚めさせ、秋の様々なイベントに出かけ、家族そろって〝大切な人〟に会いに行きませんか？

施設で暮らすおじいちゃん、おばあちゃんには、手間のかからない「プリザーブドフラワー」や当店オリジナルのパウンドケーキ。植物を育てるのがお好きなら、当店特製の「よせ鉢」にメッセージを添えて。お彼岸には家族そろってお墓参りもいいですね。

当店では、様々な場面でのご提案をさせていただきます。贈り物…何にしようか迷ったら〝花物語〟へ。ご来店お待ちいたしております。

〒383-0041 中野市岩船424-3（西友前）
＊TEL 0269-23-2380　＊FAX 0269-23-2387　＊E-mail hanaippai1187@gmail.com
＊営業時間 午前9：00～午後6：30（日曜・祭日は6：00閉店）　＊URL http://hanaippai.net/

今年はどんな飾りつけで楽しみましょう…ハロウィン

２０１６年秋冬のトレンドカラーが発表されました。ハロウィンカラーであるくすんだオレンジやグレーがこの秋は人気のようです。

近年人気が高まっている《ハロウィン》。都会では、10月31日になると子どもから大人まで仮装した人達の行進がニュースでも話題となりましたね。そもそもこの《ハロウィン》とは、さかのぼること２０００年以上前、古代ケルト人達が信仰したドルイド教の暦では、11月1日から新しい年が始まるとされ、1年の終わりである10月31日は死者の霊が家族を訪ねてくるので、それを追い払うための儀式として始まったという伝えがあります。

《ハロウィン》でおなじみと言えばカボチャで作ったランタン〝ジャック・オ・ランタン〟。玄関にこれを置くことで、悪い霊を驚かせて追い返す…との事。そこで当店では、かわいいカボチャのライトやおもちゃカボチャ、様々な装飾品を取り揃えてお店の中もいち早く衣替えしました。秋の装いも新たに、様々なご提案をさせていただきます。

秋のお花のお手入れひと工夫

●『リンドウ』

切花の水揚げについては８月号にご紹介いたしましたね。水を腐らせない…という意味では、塩素系の漂白剤を花瓶に数滴、という事もよく知られています。

今月は秋の七草でもある『リンドウ』についてのワンポイントです。

リンドウはお盆のころから早生種が出回り、秋の紅葉の季節、葉も紅葉し始める10月末まで長きにわたり出番の多いお花です。リンドウと言えば深い青色が主流ですが、ピンク・白・水色、そして近年ではパステルといって縁取りのある青や、ファンタジーといった絞りのタイプなど、冠婚葬祭、用途に合わせ各種出回っています。

切花はもちろん、鉢物のリンドウもこの季節はよく目にしますね。リンドウを長持ちさせるコツは、鉢植えの場合…日に当てる。毎日水をあげる。切花の場合…やはり切花延命剤を使用するのが一番の方法と言えます。

これからも多品種が出回る季節。お部屋に飾ってみてはいかがでしょうか。

お楽しみクイズ

恒例！

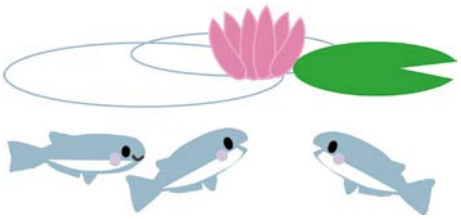
Q ハロウィンでお菓子をもらう時に言う言葉は？

1 ジェラート オア ソフト
2 トリック オア トリート
3 シャンプー オア トリートメント

Q 秋に小さいオレンジ色の花を咲かせるキンモクセイは何科の植物でしょう？

1 オリーブ科
2 キンモク科
3 モクセイ科

【前回8月号の答え】
1問目 ②イギリス
2問目 ①サンパチェンス
（ブラジルだけにサンバとかけてみました（笑））

編集後記

昨年6月に購入し、お店の片隅で育ててきた《めだか太郎》。いつの間にかたくさん繁殖し、里親に出すも次々に新しい命が誕生、今やチビメダカは留まるところを知らず増殖中。植物の空間という環境が良いのか、元気よく泳ぎ回っている姿を見て、〝思わず笑顔〟の私達です。もうしばらく暑さも続くようですが、皆様元気にお過ごしください。